

- スポーツ.....2
- 川は泣いている.....3
- 民生課から.....4
- 教育委員会から.....5
- 農林水産課・民生課から.....6
- 談話室.....7
- 戸籍の窓口・行事予定.....8



## 冷夏を縫って 海水浴!

8

月

昭和63年

入道雲、海水浴、スイカ、アジサイ、夕立、雷、セミ、蛍、トンボ、かぶとむし、かたつむり、あめんぼ、ひがな、チョウチョ、ハチ、甲子園野球……。

八月になると、浮かんでくる言葉がいくつかある。

今年の梅雨あけは、八月一日と遅かった。

梅雨があけたら、こんどはヤマセ。

「暑い、暑い」と音を上げたのは、ほんの数日だけ。

「今年もケガズだが」と凶作への不安感をつのらせる農家が出るのも不思議ではない天候である。

玉松海水浴場も長い開店休業状態が続いた。

そんな中でも、子供は天真らんまん。

つかの間の夏をとらえて水遊びや砂遊びをする。

砂の塔を、作ってはこわし、こわしては作る。

ああ、子供達の夏休みはどうだったのだろう。

# 国体へ挑戦

## ボクシングの中川さん

第四十一回青森県高等学校総合体育大会が、六月三日から八戸市を主会場に開催されました。

頃奈良県で開催された全国高等学校総合体育大会（インターハイ）にも青森県代表として出場しました。

この大会で、青森市が会場となったボクシングには、わが蓬田村から郷沢の中川真里君（青森北高三年・まさと）がフェザー級に出場、見事優勝し青森県チャンピオンになりました。真里君は、これを受けて先

初め、全国の大会挑戦は三回戦に惜しくも敗退しましたが、それにしても立派な成績です。真里君は、本紙「がんばる」のコーナー第一回に登場いただいた中川亮一郎さんの息子さんで、ボクシングは、高等学校に入学と同時に格闘技が

好きで始めました。これまでの成績は、大きなケガがなかったためか二年生の秋から十三勝四敗と好成績

です。この競技は減量がつきもので、時には八キロもの体重を落すことがあるそうです。「苦しいことは乗り越えて」と元気いっぱいの中川君は、八月二十六日から福島県で開催される東北ミニ国体にも出場予定で、今、調整に頑張っています。このミニ国体には、今までと違い二階級上のライトウェルター級で出場することにな

っています。「高校生活最後の試合です。悔いのないように闘います」と誓ってくれました。現実というものは、映画「ロッキー」のシルベスター・スタロンのように行くものではありませんが、最後まで青春のありったけの力をふりしぼったファイトを期待します。ご声援をお願いします。



力強いファイティングポーズ

# 全国大会でも頑張れ！

## 蓬中 藤本日出樹くん

蓬田中学校二年の藤本日出樹くんは、六月に蟹田町で開催された東郡中体連陸上男子百メートルで十二秒フラット

日から福島県郡山市で開催される全国大会に向けて猛練習中です。

顧問の藤原先生は、「全国大会でも十一秒四を出す」と決勝進出が可能」と大きな期待に胸をふくらませています。この広報が皆さんの手元に届く頃には結果が出ていることと思いますが、ここに健闘をお祈りします。



# 川は泣いている

「河川清掃作業実施」 広瀬川河川漁業協同組合



ことしこそは  
きれいな川に燈籠を……  
そんな願いをこめて

私達のまわりには、豊かな自然があると自慢している方が多いはずですが、その自然の中に足を一步踏み入れてよく見て下さい。昔とは変わった今の時代が顔を出します。川端にナイロン製ゴミ袋やジュースの空カンが散乱し、果ては、自転車、テレビ、冷蔵庫、洗濯機までが捨てられ、文明の廃棄物処理場と化しています。

広瀬川河川漁業協同組合（組合長、川崎君弘、組合員四十七名）は、こうした子ども達も遊べなくなってしまう広瀬川になんとか昔の清流をとり戻し、ふるさとの川としていつまでも心に残るようにしようとして以前から清掃を行っています。

今年も、八月七日（日）、午前七時三十分組合員が集合し、三班に分かれて高根部落から河口まで約四キロにわたって実施しました。写真は、河口

付近の川の真中に流れついた木の根っこをとり除く作業をしているところですが、一番多いのは、ゴミの入ったナイロン製の袋とジュースの空カンです。

自分の土地をきれいにするだけでなく、住んでいる環境にも気を配り、豊かなはずの自然が不快な感じを与えないよう一人一人がゴミの行き先を考え、きれいな川での燈籠流しができるようにしたいものです。



●川は泣いている

# 二十歳になったら

## 国民年金に加入ひまひま

晴れて大人の仲間入りされるハタチのみなさん、おめでとうございます。二十歳からは、いろいろな権利と義務が発生しますが、国民年金の加入も大切な義務であり、権利です。

年金に加入したことになりますので、手続きはいりません。第三号被保険者は、サラリーマンの被扶養配偶者、いわゆる専業主婦です。この方は市町村役場に届け出て確認を受ける必要があります。

国民年金制度は、二十歳以上六十歳未満の人は、学生などを除き、すべての人が強制加入者とされ、国民共通の基礎年金が支給されるしくみです。

また、二十歳以上の学生などは、保険料の負担等の関係で強制加入にはなっておりませんが任意加入することができます。

国民年金の加入者は、第一号被保険者、第二号被保険者及び第三号被保険者の三種類に区分されます。

国民年金は、世代と世代の助け合いの制度として大切な役割りを果たしています。第一号被保険者や第三号被保険者に該当する「二十歳のあなた」、役場の国民年金係で加入の手続きをしましょう。

まず第一号被保険者は、農林漁業や自営業の方などで、これらの方は、役場に届け出が必要で

つぎに第二号被保険者は、サラリーマンやOLなどの方で、これらの方は、職場単位の厚生年金保険や共済組合に加入することによって、国民

加入することによって、国民

村職員人事異動(八月一日)  
 ▼税務課長(農林水産課課長補佐) 田中武 ▼農林水産課主査(税務課主査) 浜田亮

### わたしのアイデア

# 健康クッキング

郷 沢  
 中川 菊美 さん  
 〈食生活改善推進員〉

## チーズのミノがくれ

### ●材料 (5人分)

納豆1パック/あらびきウィンナー2本  
 /チーズ30g/じゃがいも中2個/小麦粉  
 大さじ3/カレー粉小さじ1



「ママ、これ食べてよ！」  
 娘の由香がいつものように名付けて「チーズのミノがくれ」です。

《チーズカマボコ》からチーズだけを食べているのです。そこで、余ったチーズが私のところへやって来て、最初の掛け声となるわけです。

ある日、保育所の給食メニューに《チーズカマボコ》とあったので「チーズカマボコはいつも食べないの」と聞いてみたら、「あれはチーズじゃないの、カマボコなの」という答えが返ってきました。

それでは、味よりも姿が嫌なのかな、チーズをかくしてしまえばどうなるのかなと考え、味にもおもしろいも似ている納豆に混ぜてみる事にしました。

試食している由香に「何食べてるの」と聞くと「納豆の天ぷら、すごくおいしい」という返事でした。大成功。

●つくり方  
 ①ウィンナー・ソーセージとチーズは、納豆大にきざみませ合わせませます。  
 ②じゃがいもはマツチ棒くらいにせん切りにし水にさらす。パリッとしたらザルにあげ、水を切り、小麦粉をまぶす。  
 ③小麦粉にカレー粉をまぜ、水で少し固めにこく。  
 ④をスプーンですくい③にくぐらせ、②を軽くおさえながらくっつけ、油で揚げる。



由香にチーズを食べさせたい。納豆といっしょに食べさせる。ヒントは似たにおい。

# 長科チーム二年連続総合優勝

## 二位中沢チーム、三位阿弥陀川チーム

七月三十一日、日曜日、何週間か吹き荒れたヤマセも止み、好天に恵まれて、第三十回村民体育祭が総合運動場において、盛大に開催されました。

会場には、万国旗の他、大



漁旗も飾られ会場に色を添えて、祭りを盛上げました。

今年は、初参加の宮本地区も加わり、九地区の入場行進が行われ、特に、この行進で目を引いたのは宮本地区で、バトンガールを先頭に「初参加、みやもと」の横断幕、片手には「みやもと」と書いたウチワを手に堂々の入場でした。

このアイデアを凝らした入場行進で、交通安全協会長賞の受賞です。

今年から新しく、プログラムに砲丸投げを取入れ、とても人気を呼びました。

男子では、二十代の久慈秀



ルトライイズには誰でも参加できるとあって、多数の参加者があり、〇×で出題される問題に頭をひねりながら走り回っていました。

正解が発表されるたびに歓声と落胆のため息で会場は和やかな雰囲気になりました。

地域の榮譽のために、一致協力した玉入れや、力の限り頑張った綱引き、子供から高齢者まで走り継いだ部落対抗リレー、顔じゅう白い粉で笑いながら走ったレースなど、一年一回の体育の祭典にふさわしい一日でした。

成績は、長科チームが昨年



獲得。過去に阿弥陀川チームの三年連続という記録がありますが、果たして来年の優勝旗の行くえは！

## 初出場、宮本 入場行進で受賞 砲丸投げも登場

# 出稼ぎに大きな安心

## 事故見舞金制度

事故見舞金制度とは……

出稼労働者および留守家族のしあわせのために、県と市町村がつくった、出稼協会で  
行う互助制度です。

出稼している方やこれから出稼しようとする方はどなたでも加入できます。

加入した方は、出稼中いつでもどこで災害にあっても見舞金が受けられます。

出稼労働者とは……

一カ月以上一年未満居住地を離れて就労し、就労後、居住地に帰る人をいいます。  
(県内外の就労を問いません)

加入申込みは……

役場・農林水産課で受け付けています。  
本人または、代理人でもできます。

掛金は……

一人年間六〇〇円です。  
ほかに、県と役場が一人に年間八〇〇円ずつ負担します。

### 見舞金早見表

種類	事故・災害の程度	給付額
死亡見舞金	出稼中(出発から帰宅まで)における死亡ただし、一時帰省中の死亡を除く	500,000円
傷病見舞金	出稼中における負傷	6月以上であるもの 80,000円
	又は疾病で休養療養	3月以上6月未満であるもの 60,000円
	を要するもの	1月以上3月未満であるもの 50,000円
障害見舞金	出稼中における負傷又は疾病による障害で通常の就労を不能とする程度のもの	200,000円
火災見舞金	加入者の留守宅の火災による焼失(半焼以上)	80,000円
	加入者の出稼就労先宿舎の火災で加入者に著しい損害を生じさせたもの	30,000円

※詳しくは役場農林水産課にお問い合わせ下さい。



## 安全で明るい出稼ぎ 入って安心 心のゆとり

# パワー爆発

## 村老人スポーツ大会

第二回蓬田村老人スポーツ・ゲートボール大会が、七月二十日(水)総合運動場において開催されました。

大会は、スポーツ部門と、ゲートボール部門の二つに分かれ熱戦をくり広げました。

◆ゲートボール部門

一位 長科  
二位 阿弥  
三位 中沢

◆スポーツ部門

一位 中  
二位 郷  
三位 長

科 沢 沢



### 「かつべい」さんが

やって来る

九月に講演会

二足のワラジをはきながら、人気上昇中の「伊奈かつべい」氏を迎えます。  
入場は無料です。どうぞお出かけください。

青少年育成蓬田村民会議は来たる九月二十七日(火)午後七時から、蓬田村農業者トレーニングセンターにおいて講演会を開催します。  
講師にはタレントと会社員の





酪農にかける

今回は、村内に数少なく  
なつてしまった酪農家、瀬辺地  
開拓の長谷川拓司さんに取材  
しました。

現在、乳牛(ホルスタイン)  
を三十頭飼育しております。

この内、乳を絞ることがで  
きるのは十五頭で、年間の生

産量は約百五トンだそうです。

一キログラムあたり八十円  
から九十円位と、消費者であ  
る私達にはとても考えられな  
いような値段で取り引きされ  
ていると聞きました。

乳牛は餌を与える回数が多  
く、午前四時半から午後九時  
まで一日に五回与えるため、  
人間の昼食はいつも三時過ぎ



No.17

かんぱる  
長谷川拓司さん  
瀬辺地

になるそうです。

悩みは、自給牧草の外にビ  
ート・パルプ・ヘイキュウブ等  
を必要とし、餌代が大変なこ  
とです。

しかし、彼は好きな酪農の  
ためいろんな工夫をこらして  
います。

牛舎は手作りで、いつも音  
楽が流れています。牛は音楽  
を聞くと、良質のミルクをた  
くさん出してくれると聞きビ  
ックリしました。

工夫はこれに止まらず、現  
在、弟の圭介さんと二人で趣  
味と実益を兼ねたログ・キャ  
ビン(丸太小屋)造りに夢中  
です。

昭和五十九年に営林署から  
杉丸太を二百本購入し、自ら  
の設計でスタートしました。

現在、八畳のもの一棟と六  
畳二間のもので一棟を建築中  
ですが、仕事の合間に作業をす  
るので、なかなかはかどらな  
いそうです。

それでも、約四年かけた作  
業で外観は出来あがつており、  
残った内装二割も来年には終  
了するそうです。

とてもりっぱな建築です。  
機会がありましたら一度ご  
覧になったらいかがでしょう。  
花嫁募集中の長谷川拓司さ  
ん、今日も頑張る。

みくつけた  
7



流行の無人販売所が、国道  
沿いに2か所あります。

設置者が、自分の畑から野  
菜を直送するので新鮮で安い  
と好評です。

でも、たまに代金の不足し  
ていることもあるそうです。  
忘れてる方いませんか？

入賞おめでとう

津軽半島祭児童絵画展

七月二十九日から三十一日  
までの三日間、五所川原市民  
体育館において津軽半島祭が  
開催されました。

おさん(二年生)が佳作に見  
事入賞されました。おめでと  
うございます。

この祭りは、東郡(五町村)  
西郡(八町村)北郡(六町村)  
と五所川原市が参加して、津  
軽半島の自然・産物・史跡・  
名勝等を見てもらおうと開催  
されました。

この祭りの児童絵画展に蓬  
田小学校から二十点出品し、  
東澤盛伸君(五年生)が銀賞、  
坂本孝司君(六年生)・小野  
真一君(一年生)・大田みさ



戸籍の窓



人口と世帯数  
(7月31日現在)

総人口 4,248人  
 男 2,055人  
 女 2,193人  
 世帯数 1,043世帯

7月受付分

お誕生おめでとうございます

稲葉 夕菜 (貢 二女)  
 坂本 拓祐 (佐兵衛 二男)  
 福井香緒里 (武 秀 長女)  
 越田 剛生 (秀 彦 長男)

おくやみ申し上げます

田中 権助 (広 瀬 88歳)  
 坂本 惣吉 (中 沢 83歳)  
 久慈 チカ (瀬辺地 57歳)

九月号から、けっばる蓬田人「ふるさととは遠くにありて」というコーナーをスタートさせます。  
 このコーナーは、ふるさと蓬田村を離れ、海外、県外で活躍している方を紹介します。家族・親戚・隣近所におりましたらご連絡下さい。  
 (先)

編集後記

九月号から、けっばる蓬田人「ふるさととは遠くにありて」というコーナーをスタートさせます。

9月行事予定

日	3~4	4	5	6	7	10	12	13	14	18	19	21	22	26	27	28	
行事	青年会 青森県青年大会(東北町)	牧場祭	子ども会 会廃品回収	陶芸教室(夜)	秋の大掃除検査(中沢・宮本)	陶芸教室(昼) (郷沢・高根)	陶芸教室(夜)	防犯弁論大会(蓬中)	陶芸教室(夜)	献 血(役場前)	陶芸教室(昼)	村民一日登山	陶芸教室(夜)	陶芸教室(夜)	学校参観日	講演会(トレーニングセンター)	陶芸教室(昼)
担当	青年会	農林水産課	子ども会	中央公民館	民生課	中央公民館	蟹田警察署	中央公民館	民生課	中央公民館	中央公民館	中央公民館	蓬田小学校	中央公民館	村民会議	中央公民館	中央公民館

8月31日は

県・村民税第2期・国民健康保険税第2期

納付期限です!



卓球教室開催

目指せチャンピオン

毎年、児童館において開催されている卓球教室が、今年も、七月二十五日から五日間行なわれました。  
 参加している子供達は、郷から高根まで約二十名。

団体優勝

ミニバイクコンテスト

七月二十三日(土)第四回蟹田地区ミニバイクコンテスト大会が、蟹田警察署駐車場において、開催されました。  
 この大会は、毎年、ミニバイクのよる交通事故が多発しているために、蟹田警察署管内五町村を対象に、蟹田地区交通安全協会が主催、実施し

皆、元気いっぱい練習に精を出していました。  
 指導に当たっている村体育協会卓球部の青木さんは、将来、元世界チャンピオンの河野満選手のようになれそうな人が三名いて、とても楽しみです。



今年も、わが蓬田村交通安全会母の会から四名の選手が参加して、見事、団体の部で優勝しました。  
 個人の部でも、柿崎はるよさんが三位に入賞し、日頃の成果を発揮しました。